

製品名: hnRNP G ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe85665

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 42 kDa; Observed MW: 42 kDa

抗原情報

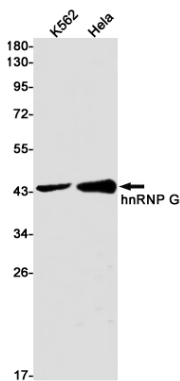
遺伝子名	hnRNP G
別名	RBMX; HNRPG; RBMXP1; RNA-binding motif protein; X chromosome; Glycoprotein p43; Heterogeneous nuclear ribonucleoprotein G; hnRNP G
遺伝子 ID	27316.0
SwissProt ID	P38159
免疫原	ヒト hnRNP G の合成ペプチド

背景

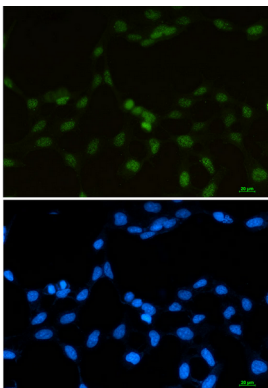
転写前および転写後プロセスの調節において複数の役割を果たす RNA 結合タンパク質。遺伝子転写の組織特異的調節および複数の pre-mRNA の選択的スプライシングに関与する。腫瘍抑制因子 TXNIP 遺伝子プロモーターに結合し、転写を促進するため、腫瘍抑制に関与している可能性がある。SAFB と結合すると、SREBF1 プロモーターに結合し、転写を促進する。RNA ポリメラーゼ II によって転写された新生 mRNA と結合する。pre-mRNA の選択的スプライス部位選択を制御するスプライソーム複合体の構成要素。エクソンの挿入を活性化または抑制することができ、TRA2B と相加的に作用して、生存運動ニューロン SMN2 のエクソン 7 の挿入を促進する。MAPT/Tau エクソン 10 のスプライシングを抑制する。一本鎖構造に局在する一本鎖 5'-CC[A/C]に富む RNA 配列モチーフに優先的に結合し、おそらくホモ二量体として RNA に結合する。pre-mRNA には非特異的に結合する。また、細胞質 TNFR1 輸送経路にも関与し、IL-1 β を介した TNFR1 エクトドメインの誘導性タンパク質分解による切断と、TNFR1 エクソソーム様小胞の細胞外コンパートメントへの放出を促進する。

研究分野

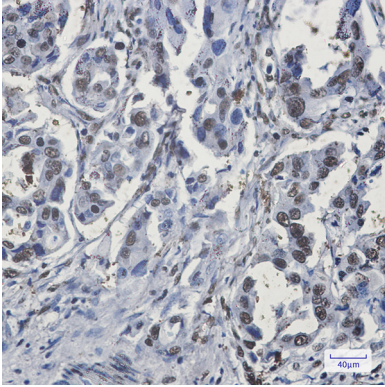
画像データ



hnRNP G 抗体を使用した K562、Hela 溶解物中の hnRNP G のウエスタンブロット分析。



hnRNP G 抗体および DAPI (青) を使用した 293T 中の hnRNP G (緑) の免疫細胞化学分析。



hnRNP G 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。